

平成25年度福生市立小・中学校教育活動発表会を開催します！

学校・家庭・地域の連携・協力を図り、福生市の教育の一層の推進を目指して、福生市立小・中学校教育活動発表会を、次のとおり開催します。

- ◆開催日 6月29日(土) 午後2時～4時
- ◆場所 福生市民会館小ホール(つつじホール)
- ◆テーマ 「福生市の学校教育」

◆主な内容

- ・福生市教育委員会の施策の発表
 - ・福生市立小・中学校の教育活動の発表
 - ・参加者代表との意見交換
 - ・各学校の特色ある教育活動等の展示発表
- ※発表校は福生第三中学校区の3校(福生五小、福生七小、福生三中)



当日のご来場をお待ちしています。

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎551・1948

就任のご挨拶 福生市教育委員会 教育長 川越孝洋



本年、1月4日付けをもちまして福生市教育委員会教育長を拝命いたしました。川越孝洋でございます。私は、東京都の公立中学校において、教諭、教頭、校長、また、東京都教育庁指導部主任指導主事・福生市教育委員会事務局指導室長として、学校現場と行政職を経験してまいりました。今後

福生市においてこの経験を生かし、学校教育はもとより生涯学習、スポーツ推進図書館、公民館、学校給食センターなどの教育行政全般にわたり、福生市の子どもたちや市民の方々の「ひとづくり、生きがいづくり」に全力を傾注してまいります。

とりわけ「子ども一人一人が自分のよさに気づき、かけがえない存在として認識できること」を機軸とし、「家庭と学校及び地域」の人々とのつながりを進め、社会総がかりで子どもの発達段階に応じたきめ細かい支援の確立を展開したいと考えております。微力ながら職責を果たすべくより一層の研鑽を積み努めてまいります。

平成25年 福生市成人式



平成25年1月14日(祝・成人の日)に福生市民会館大ホールにおいて福生市成人式が行われました。男性335名、女性312名、計647名が新たに成人を迎えました。

福生市では、昨年10月から新成人による成人式実行委員会を組織し、総勢10

名の実行委員が式典の運営や成人のつどいの企画を行いました。

新成人を代表して、成人式実行委員会委員長を務めた三田千秋さん(写真後列左)から、次のような感想をいただきましたので、ご紹介します。

今回このような盛大な式典で大役を務めさせていただいたこととても嬉しく思います。20歳を迎えた私ですが、正直まだあまり実感がありません。ですが、社会的にみれば充分大人になったといえるでしょう。成人を節目とし、「大人」として恥ないよう、そして今年の成人式のテーマ「輝」のように、私自身も輝ける長い人生を歩んでいきたいと思っております。

問合せ 生涯学習推進課 地域教育支援係 ☎551・1958

学校給食の放射性物質検査を実施しました

福生市では、学校給食の安全・安心を確保するため、東京都が行う文部科学省の「学校給食モニタリング事業」において、給食一食全体の放射性物質の有無や量について検査を実施しました。

- ◆実施期間 平成24年11月5日(月)から平成25年1月18日(金) 9週間 計40食分
- ◆検査機関 財団法人 日本食品分析センター多摩研究所
- ◆検査項目 放射性セシウム134及び137
- ◆検査方法 1週間分の給食をまとめて1回分として、ゲルマニウム半導体検出器を使用したガンマ線スペクトロメトリー法により実施
- ◆検出限界値 1ベクレル/キログラム
- ◆検査結果

提供期間	提供食数	主な献立	放射性セシウム134	放射性セシウム137
平成24年12月3日～7日	5	わかめご飯 など	検出せず	検出せず
平成24年12月10日～14日	5	ボルシチ など	検出せず	検出せず
平成24年12月17日～20日	4	かぼちゃと玉ねぎの味噌汁 など	検出せず	検出せず
平成25年1月9日～11日	3	鶏肉と小松菜の雑煮 など	検出せず	検出せず
平成25年1月15日～18日	4	七草うどん など	検出せず	検出せず

この検査において、実施期間中の全ての給食で、安全性が確認されました。なお、平成24年11月までの検査結果については、教育広報1月4日号や、市のホームページでも掲載しています。

問合せ 学校給食課 給食第一係 ☎551・1344

小・中一貫教育の実施に向けた取組を進めます

各中学校区では、小・中学校が連携して教育活動に取り組んでいます。平成25年度は、小学校6年生全児童と中学校全学年生徒を対象に、社会生活の技術や意欲などを測定する心理検査等の諸検査を実施し、中1ギャップの解消を図るとともに、中学校における健全育成に活用します。

また、各学校教育職員による小・中一貫教育推進委員会を開催し、各中学校区における取組について協議と情報交換を行い、それぞれの中学校区の取組への理解や認識を深め、魅力ある小・



中一貫教育を目指します。なお、今後の取組の様子は、教育広報や学校のホームページ等でお知らせします。

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎551・1948

幼稚園・保育園と小・中学校が連携した特別支援教育に取り組みます

子どもたちは、小学校への入学を境に、幼稚園や保育園での遊びを通じた学びから、教科書等を中心とした一斉学習等の集団生活に変わることで、小学校生活に生活しうまくなることができず、授業が成立しにくい状況になる「小1プロブレム」の問題が生じることがあります。

このギャップを小さくし、円滑な小学校生活を送るためには、幼稚園・保育園と小・中学校の先生方の情報交換・情報共有が必要です。入学時から一人一人の子どもに適切な対応が可能になり、保護者にとっても不安が軽減されます。

今後、幼児の小学校体験や、幼稚園・保育園の先生方の小・中学校での授業体験等を通して、相互理解を図ってまいります。

また、幼稚園・保育園に臨床心理士の資格を有する教育相談員が定期的に訪問して、子育てに不安を抱える保護者の相談に応じ、スムーズな小学校生活が送れるよう支援してまいります。

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎551・1948



外国人学校保護者補助金交付事業は廃止します

福生市では、限りある財源を有効に活用するとともに、効果・効率的な事業を実施していくため、事業の見直しを行いました。その結果、外国人学校保護者補助金交付事業について他施策の充実や対象者が少ないことから、廃止とさせていただきます。市民の皆さんの御理解をお願いいたします。

問合せ 庶務課 庶務係 ☎551・1930

